

ナデシコ科 ハコベ属

# コハコベ (小繁縷)

*Stellaria media* (L.) Vill.

## 自生環境

道ばた、畑地、野原 など

## 原産地

ヨーロッパ

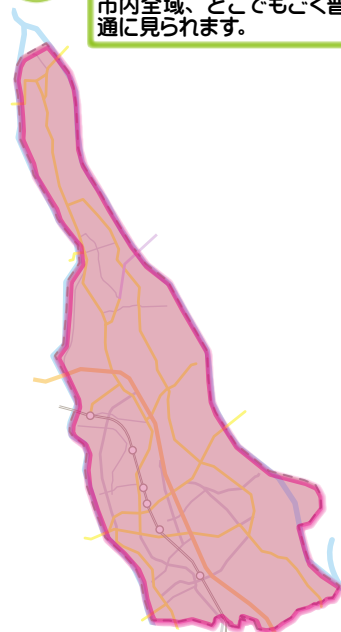
## 予想される被害



とても丈夫で繁殖力も強力です。また在来種のミドリハコベとの判別に悩むような、中間的な姿の株もしばしば見られます。ミドリハコベの間で交雑が起きている可能性があります。

## 市内の分布状況

市内全域、どこでもごく普通に見られます。



## 特徴

- ☆ 一般に「はこべ」と呼ばれているものは、ミドリハコベとコハコベ（本種）の2種があります。国内で最初にコハコベの存在に気づかれたのは1922年の東京でのことで、以降急速に全国へと広がり、今では身近な「はこべ」の大半がこのコハコベです。
- ☆ 環境を問わずどこにでも生えますが、特に日当たりのよい場所を好みます。1年草ですが季節に関係なく出現し、年じゅう開花・結実を繰り返しています。花は日が当たるといっせいに開きます。花びらは白色で5枚ありますが、気温の高い時期は花びらを省略した状態で開くこともあります。
- ☆ ミドリハコベとコハコベはよく似ているうえに、生える環境によって見た目が大きく変化するため、その見分けは容易ではありません。タネが確実な識別点となりますが、食用にする場合は、どちらも食べられるため、区別しなくても問題はありません。

## 小鳥が大好きな草

日本で「はこべ」と言えば、春の七草のひとつ。葉物野菜の少ない冬場の貴重な青菜として重宝されてきました。また摘んだハコベを炒り、塩と混ぜたものは「ハコベ塩」と言って、歯磨き粉として使われました。ヨーロッパでも野菜として使われますが、一方でニワトリや小鳥が好んで食べる草として知られています。そのことから英語では chick weed (ニワトリの草) といいます。



わぴちゃんねる 千葉県野田市の植物を動画で紹介!

<https://www.youtube.com/channel/UCJvrXBJegnWATWd-UZsNzCA>

